

配線についてのご注意

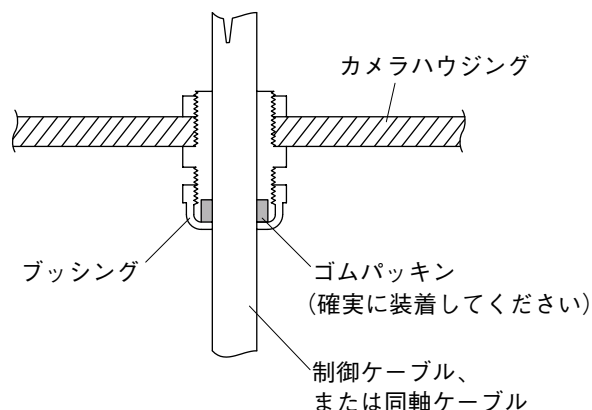
C-CH200
C-CH200FH
C-CH210FH

詳しい配線方法については、本機または屋外旋回台に付属の取扱説明書をお読みください。

■ ケーブル類を通線する場合

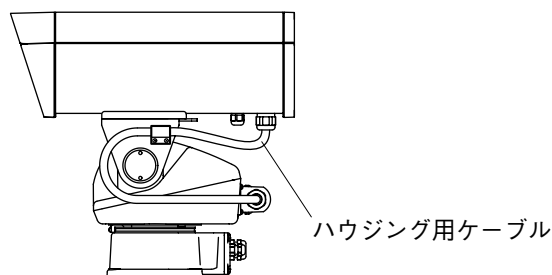
- ケーブル類をブッシングに通すときは、ゴムパッキンの取り付けを忘れないようにしてください。
- ブッシングの通線部に隙間ができる場合は、雨水の侵入を防ぐために自己融着型ブチルゴム系テープをケーブルの通線部に巻き付けてください。
- ケーブルを引っ張るなどして、通線したケーブルが確実に固定されたことを確認してください。

[ブッシング部 断面図]



■ 屋外旋回台 C-PH200 を使用する場合

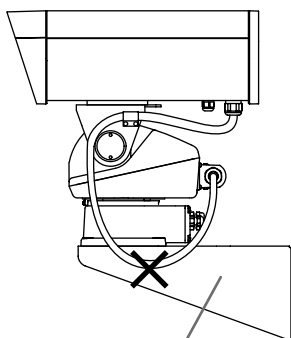
ハウジング用ケーブルはたるませないように通線し、余ったケーブルはハウジングの中に収納してください。



⚠ 注意

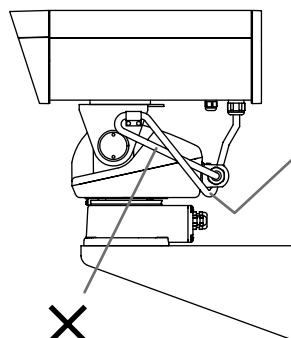
ハウジング用ケーブルの固定位置は、垂直旋回動作をしたときケーブルに無理な力が加わらない所にしてください。
不適切な位置に固定するとケーブルが破損し、火災の原因となることがあります。

悪い通線例 1



水平回転時にケーブルが傷付く。

悪い通線例 2



× ケーブルのたるみが多いと、本体後部に引っかかり垂直回転動作時にケーブルに無理な力がかかる。

× ケーブルに適度なたるみがないため、垂直回転動作時にケーブルに無理な力がかかる。